

- ・このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- ・施工は必ず専門の工事業者の方が行ってください。
- ・この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

⚠ 注意

- ・取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

お願い

- ・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- ・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- ・取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- ・取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

補足

- ・説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

< 施工の前に >**⚠ 注意**

- ・製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ・設置場所の確認をしてください。
 - ※ 施工場所の気象条件（風、雪など）に合った製品かどうか確認してください。
 - ※ 建物の屋根からの雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。
 - ※ 強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。
- ・給湯器や暖房機などの熱排気が製品内（屋根・パネルなどで囲んだ内部）にこもるような場所に施工しないでください。
排気による中毒や塗装劣化・剥離（はくり）のおそれがあります。
- ・傾斜地に設置する場合は、低い場所の埋込み深さを確保してください。

お願い

- ・正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書およびハイブリッドルーフHA型の取付説明書〈E445〉をお読みください。
- ・製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- ・施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- ・梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

< 基礎工事について >

⚠ 注意

- ・基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって(堅牢な地盤、軟弱な地盤など)基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。
- ・寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。強度低下の原因になります。
- ・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ず砕石を敷いてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリのコンクリート用混和材(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤等)は使用しないでください。
使用するとアルミ等の金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

お願い

- ・モルタルやコンクリート等が製品の表面に付着した場合は、速やかに拭取ってください。
シミやムラ等の外観不良の原因になります。

< 施工上のご注意 >

⚠ 注意

- ・アルミ製品が垂鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- ・製品の改造や、指定箇所以外の穴加工はしないでください。
- ・製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは当社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
 - ※φ5ネジ :3.0N・m±0.5N・m
 - ※M8ボルト:20.0N・m±0.5N・m

お願い

- ・施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ※作業服および保護具(保護帽、安全带、眼、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ※作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ※器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ※作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ※作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ※万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- ・製品についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は、補修塗料で補修してください。
- ・取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ・腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。

< 施工の後に >

⚠ 注意

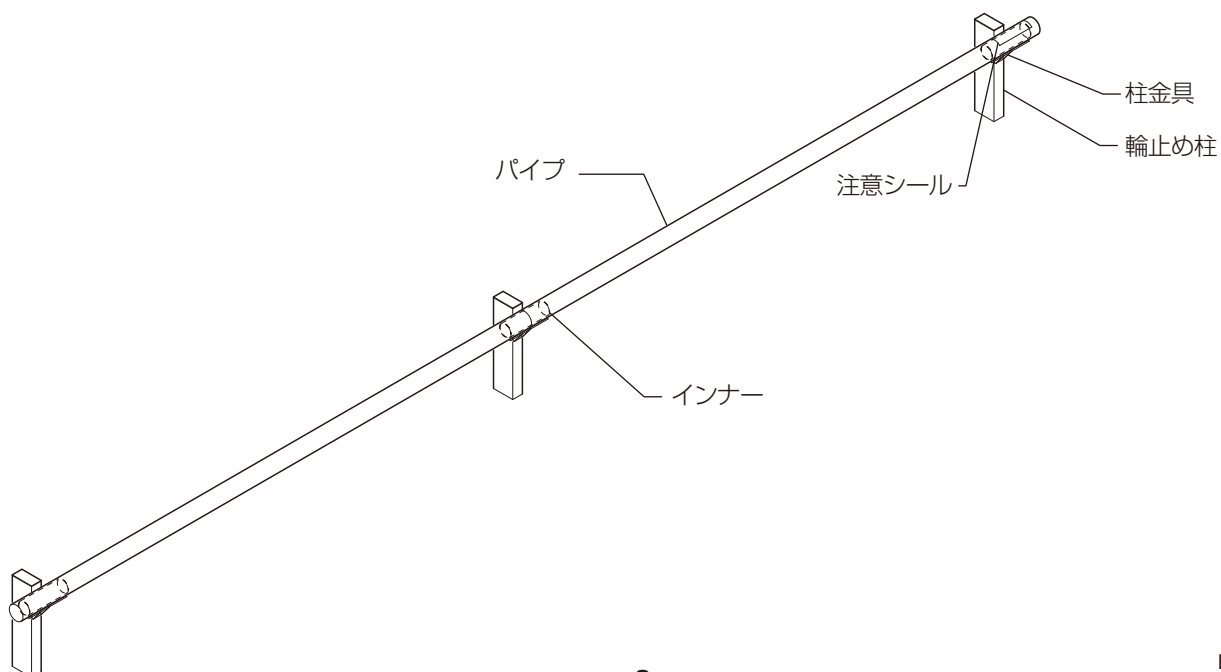
- ・ボルト、ネジを増し締めしてください。

梱包明細表

※施工の前に梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

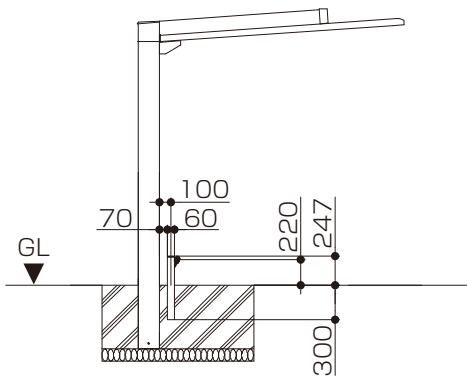
名 称	略 図	員 数	
		端部	中間
輪止め柱		3	2
端部パイプ		2	—
中間パイプ		—	2
柱金具		3	2
インナー		1	2
注意シール		2	—
【1-1】φ5×12トラスタッピンネジ3種		6	4
【1-2】M5バネ座金		6	4
【1-3】M8×20六角穴付ボタンボルト		6	4
【1-4】M8バネ座金		6	4
取付説明書		1	—

各部の名称

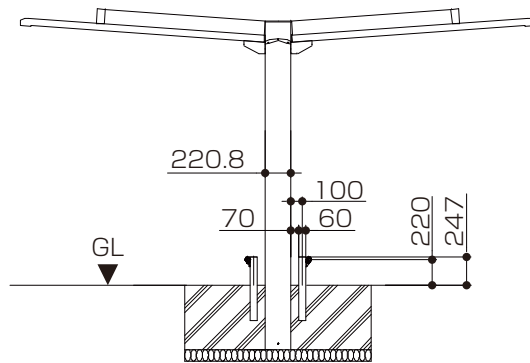


姿図

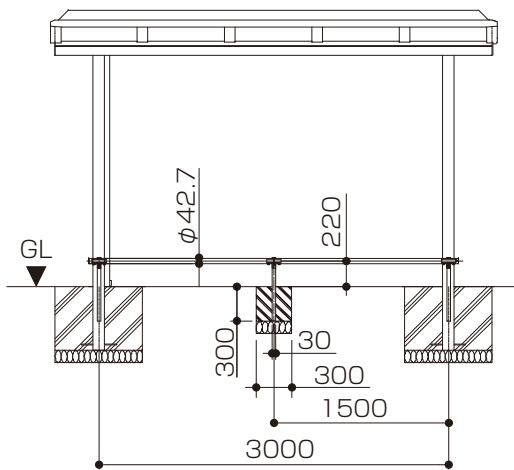
【基本側面図】



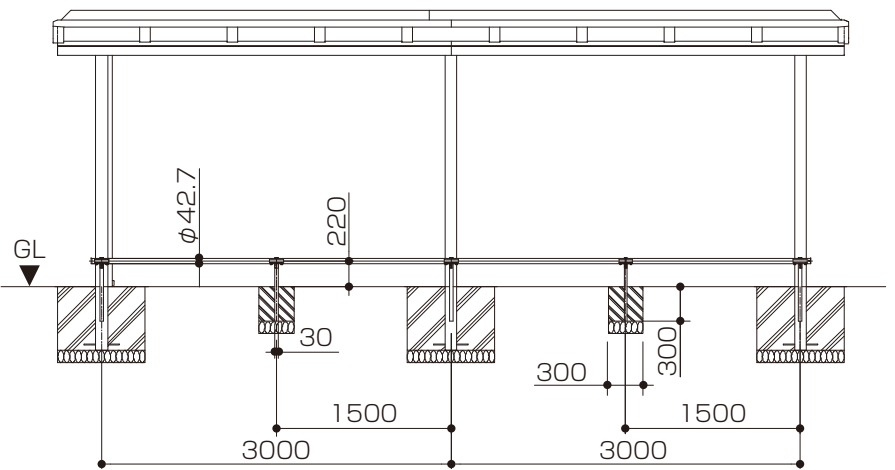
【Y合掌側面図】



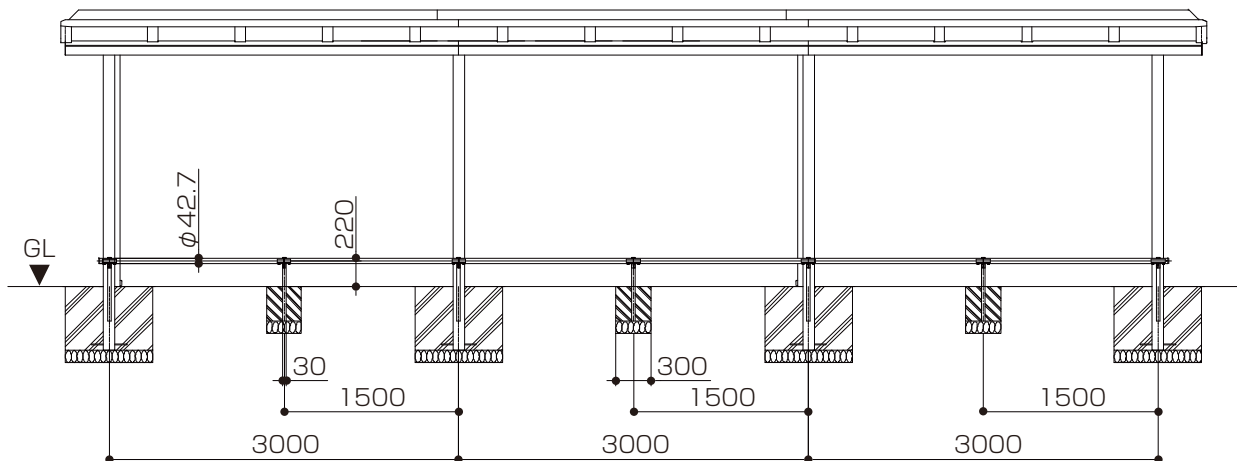
【単体38型正面図】



【単体68型正面図】

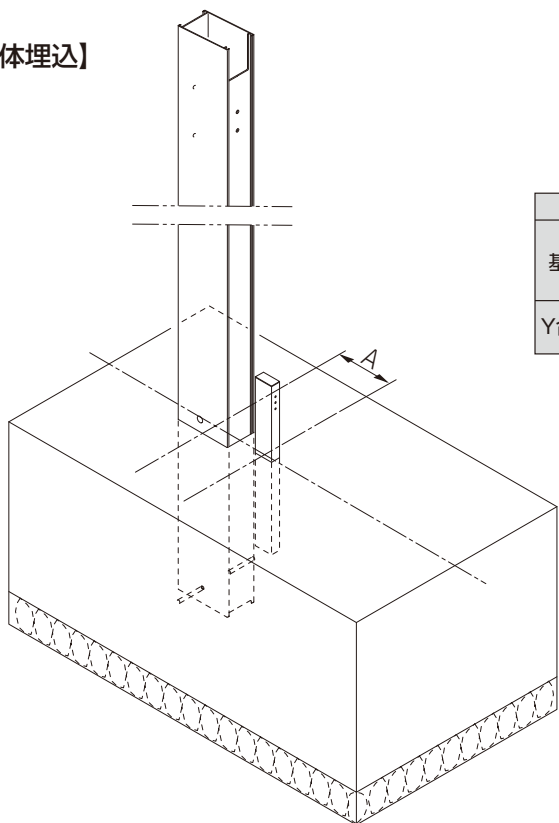


【連棟68+30×1型 正面図】



1 基礎施工

【本体柱一体埋込】

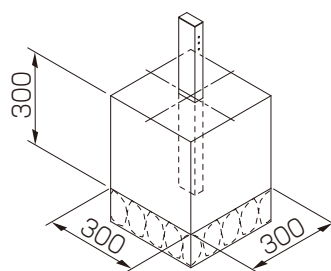


		A
基本	600用	192.5
	700用	192.5
	1500用	210.4
Y合掌	600用	210.4
	700用	210.4

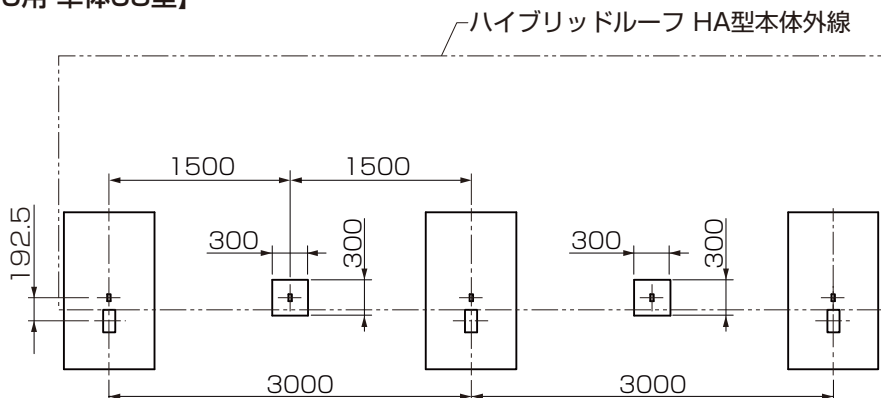
補足

本体の基礎は、ハイブリッドルーフHA型の取付説明書<E445>を参照してください。

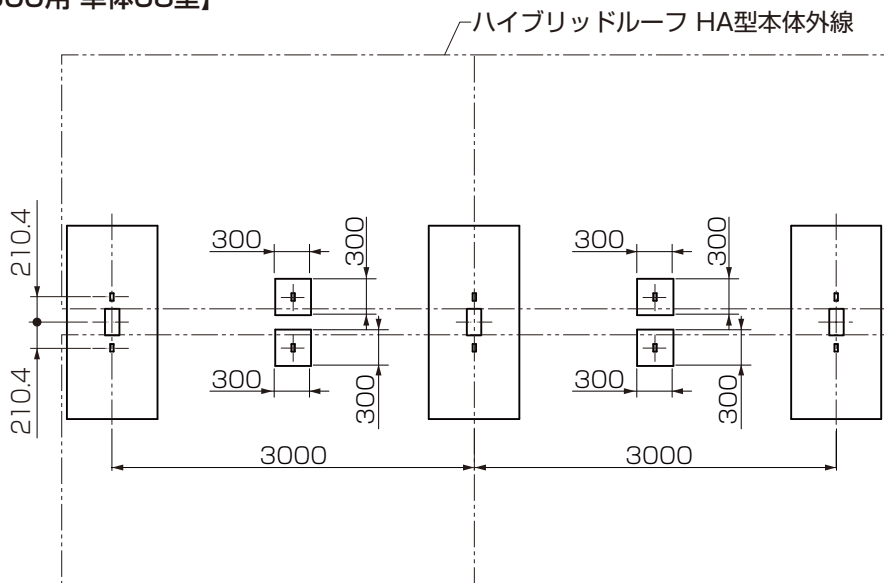
【輪止め単独埋込】



【基本600用 単体68型】

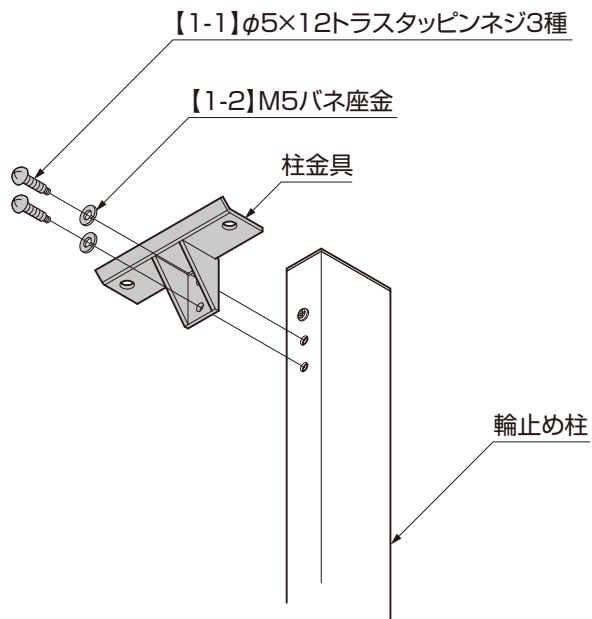


【Y合掌600用 単体68型】



2 柱金具の取付け

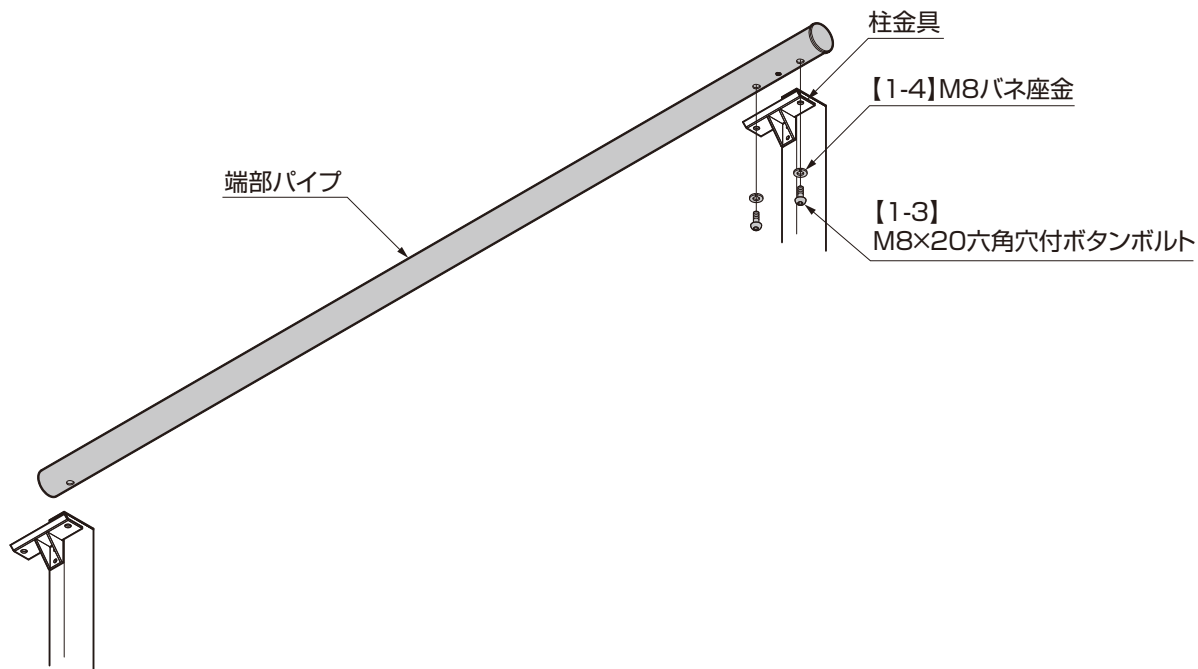
①柱金具を輪止め柱に【1-1】、【1-2】で取付けてください。



3 輪止めパイプの取付け

1 端部の場合

①端部パイプを柱金具に【1-3】、【1-4】で取付けてください。

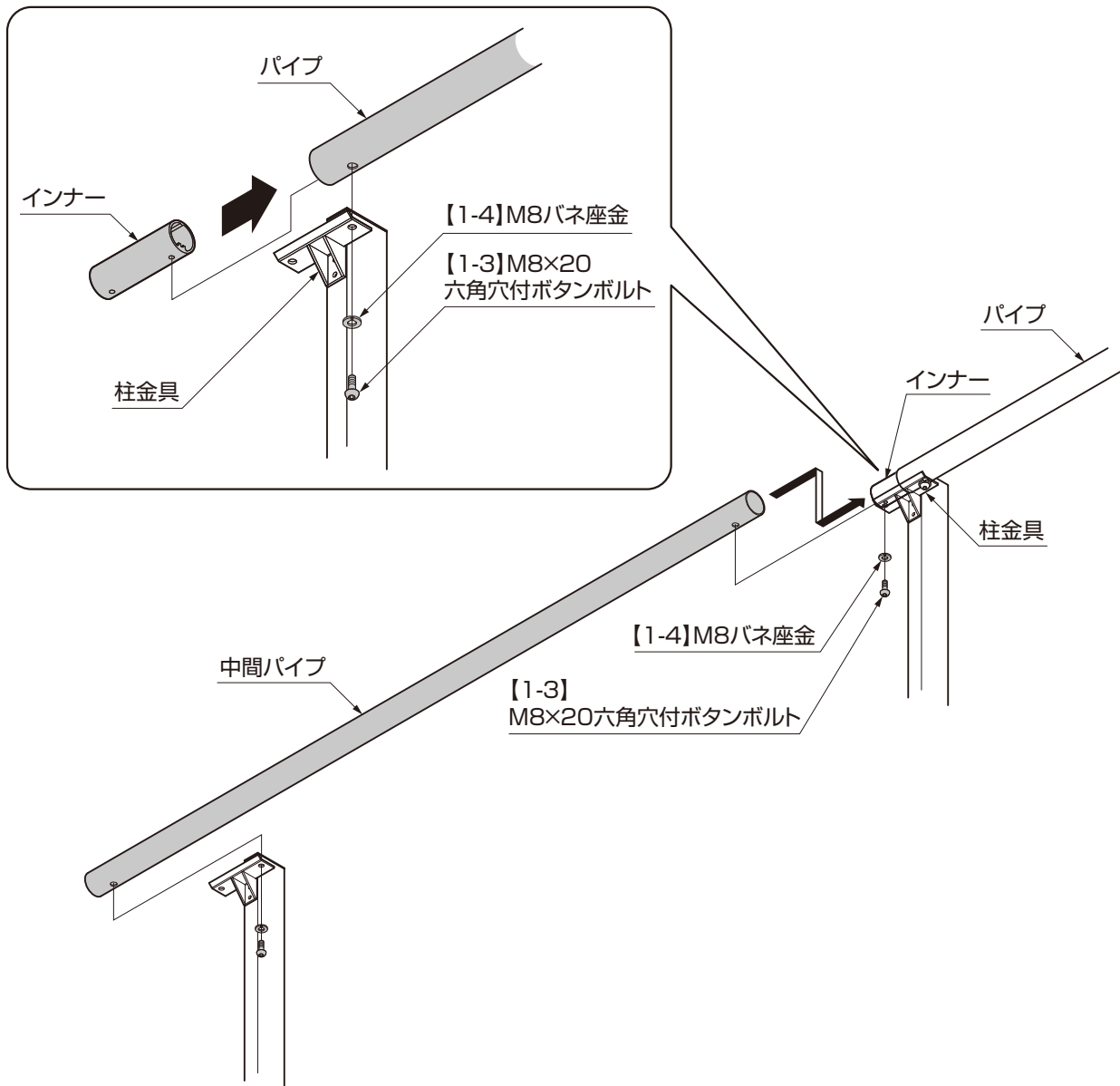


補 足

●施工後、ボルト・ネジにゆるみがないか確認してください。ゆるんでいる箇所は増し締めしてください。

2 連結部の場合

- ①パイプにインナーを差込み、柱金具に【1-3】、【1-4】で仮止めしてください。
- ②もう一方のパイプをインナーに差込み、【1-3】、【1-4】で取付けてください。
- ③仮止めしていた【1-3】、【1-4】を本締めして取付けてください。

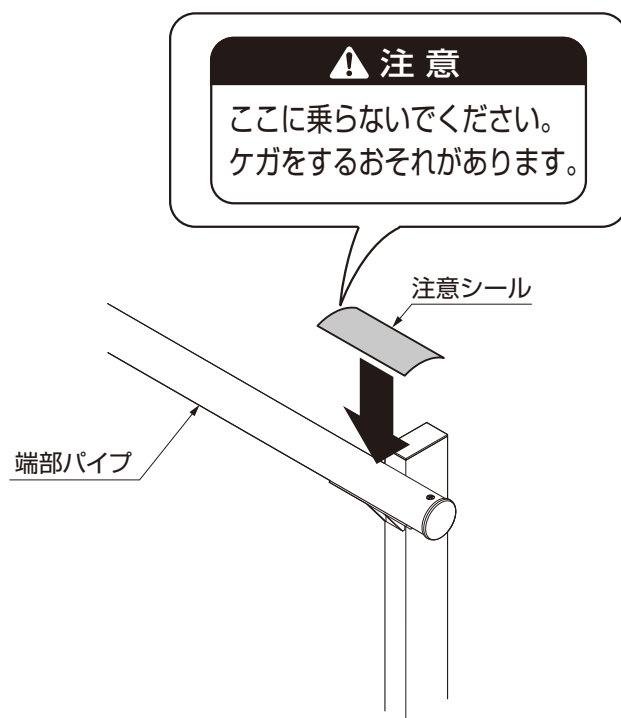


補足

- 施工後、ボルト・ネジにゆるみがないか確認してください。ゆるんでいる箇所は増し締めしてください。

4 注意シールの貼付け

①注意シールを図のように端部パイプの端部上側の見える位置に貼付けてください。



注意

・注意シールは安全に使用していただくために必要です。

取説コード

E448

JZZ633849
201705A_1048